



古津軽

KOTSUGARU WEEK

ウィーク

2024

～古津軽へようこそ！～

9/1 SUN - 10/10 THU

＼私たちも応援しています！／

古津軽PR大使
ライスボール

抽選で計200名様に
豪華景品が当たる！



平川サガリ1kg



鬼コピンバッジ



←詳しくはホームページを
CHECK！



公式ガイドブック
『rakra 古津軽』

好評発売中！



主催：青森県中南部地域民局/弘前市/黒石市/平川市/西目屋村/藤崎町/大鰐町/田舎館村/板柳町/鶴田町
お問い合わせ先：青森県中南部地域民局地域連携部 TEL:0172-32-2407



【大鰐町】8月31日(土)

1: ~金魚ねぶた列車で大鰐来ないと! ~お寺×スナック=湯の街ナイト

ウィーク前夜祭(イブ)を祝して、アルプスおとめがお寺でライブする「オテライブ」、獅子舞披露、お餅のふるまいなどのほか、キッチンカーの出店もあります。そして、「大圓寺」や「中の橋」をピンクにライトアップ。古津軽ウィーク2024の開幕を告げる鐘の音を合図にライトが点灯します。フォトジェニックな瞬間になること間違いなし! その後はスナックを紹介するプチ古津軽さんぽのほか、大鰐町内の飲食店13店舗で「スナックママカード」、「古津軽コースター」のプレゼント(条件有り)など、さまざまな取組が同時に開催されます。大円寺や各スナック等でオニゲット! 詳しくは右記二次元コードからホームページをチェック! ※内容は変更になる可能性があります。

- 時: オープニングセレモニー 17:30~18:45(予定)
- その他の取組 18:50~
- 場: 大鰐町神岡山大圓寺 ■所: 大鰐町蔵館村岡12
- 問: 青森県中南部地域県民局 TEL:0172-32-2407
- ア: 弘南鉄道「大鰐駅」から徒歩10分

その他取組

- ・弘南鉄道大鰐駅をピンクに装飾
- ・スナックママカード配付 ・スナックのドア一斉開放
- ・浴衣・下駄での来場者先着100名様に「古津軽マイコースター」プレゼント
- ・大円寺来場者先着300名様に「鬼のお面」プレゼント
- ・弘南鉄道利用者先着100名様にスナックで使えるワンドリンクサービス券プレゼント
- ※プレゼント配付時間:15:00~19:00(なくなり次第、終了)、配布場所:大圓寺入口



詳細はこちら!



【弘前市】9月14日(土)

2: 弘前城の南の守護・朱雀**平安の招福の願いを込めた「南溜池」界隈を歩く**

弘前城(弘前公園)は四方を四つの神が守る「四神相応の勝地」として築城が定められた地。南の守護・朱雀(すざく)は、低地に溜まる大きな池に降り立つといわれます。その低地の池にあたる「南溜池」が、現・弘前大学医学部南塘グラウンドの場所。市内に意外と多い「坂」や「川」から高低差を感じながら弘前の様々なエピソードを楽しむ、座学とまちあるきで構成する「古津軽・学さんぽ」です。

- 講師/ガイド: 路地裏探偵団 鹿田智崇さん
- 時: (座学) 13:30~14:30(まちあるき) 14:30~16:00
- ア: 3日前まで ■料: 2,500円 ■定: 3~10名 ■所: 弘前市下白銀町2-1
- 場: 弘前市立観光館インフォメーションカウンター
- 予/問: (公社)弘前観光コンベンション協会 TEL:0172-35-3131
- ア: 弘南バス「市役所前」から徒歩1分

【弘前市】10月5日(土)

3: 禅林街界隈と坐禅体験

曹洞宗33ヶ寺がずらりと立ち並ぶ「禅林街」は、出城の機能を併せ持った、弘前藩ゆかりの寺院やスポットがたくさん残る場所。北から西にかけては崖地、敵の侵入に備え樹形(ますがた)が設けられ、今も土塁が残るなど、元の地形を活かしたその造りは自然の要害と言われています。途中立ち寄る寺院で、古津軽さんぽでしか体験できない心落ち着く坐禅体験を。日常を忘れ、無我の境地へ導かれ……。

- 時: 13:00~16:00 ■料: 2,500円 ■定: 2~10名
- ア: 3日前まで ■所: 弘前市下白銀町2-1
- 場: 弘前市立観光館インフォメーションカウンター
- 予/問: (公社)弘前観光コンベンション協会 TEL:0172-35-3131
- ア: 弘南バス「市役所前」から徒歩1分

【弘前市】期間中 毎週土曜日

4: 弘前を支えた武士・職人・商人を知る

弘前城を守る任にあった武士たち、人々の暮らしを支えた職人たち、弘前の経済を活気づけた商人たち。弘前城下に居を構えたさまざまな身分の人々の暮らしを一度に知ることができる古津軽さんぽ。貴重なこみせが残る石場家住宅や、染物屋の紺屋であった川崎染工場、仲町武家屋敷の武家住宅を巡ります。



- 時: 10:00~11:30 ■料: 1,000円(お土産付き)
- 定: 1~10名 ■場: 津軽藩ねぶた村 ■ア: 3日前まで
- 予/問: 仲町武家屋敷案内人の会
- メール: nakachou.bukeyashiki@gmail.com
- TEL: 090-6220-8400(会長 花田)
- 所: 弘前市亀甲町61(駐車場あり)
- ア: 弘南バス「文化センター前」から徒歩6分

【弘前市】期間中 毎週日曜日

5: 武士はつらいよ! 弘前藩サラリーマン物語

弘前公園の近くに今も残る「武家屋敷」では、当時の武士の暮らしを感じることが出来ます。有事の際にはいの一番に城を守る役目があった武士たちは、かつての弘前城の正面とされた北門付近に集められました。全国的にも珍しい武士の暮らしを感じる古津軽さんぽです。



- 時: 10:00~11:30 ■料: 1,000円(お土産付き)
- 定: 1~10名 ■場: 津軽藩ねぶた村 ■ア: 3日前まで
- 予/問: 仲町武家屋敷案内人の会
- メール: nakachou.bukeyashiki@gmail.com
- TEL: 090-6220-8400(会長 花田)
- 所: 弘前市亀甲町61(駐車場あり)
- ア: 弘南バス「文化センター前」から徒歩6分

【鶴田町】9月10日(火)、9月24日(火)、10月8日(火)

6: 村人の祈りの穀物アート「弥生画」と津軽の守護神「鬼コ」を巡る

かつて大凶作に苦しんだ村人は、残り少ない穀物の種を持ち寄り、祈りを込めて穀物画「弥生画」を作りました。「弥生画」は全国唯一の穀物アートと言われます。人々の祈りを感じながら、珍しい鬼が居る神社を巡りましょう。

- 時: 9:30~11:30 ■料: 1,500円 ■定: 4~10名
- 場: 道の駅あるじゃ ■ア: 7日前まで
- 予/問: 鶴田まちおこし応援団 TEL:090-5834-4020
- 所: 鶴田町境里見176-1 ■ア: JR「鶴泊駅」から徒歩5分

【弘前市】①9月1日(日)②9月23日(月祝)

7: 昇天、カトリック、弘前の3教会と石場旅館の迷宮を巡る旅

明治大正時代の洋風建築が多く残る弘前。その中の3教会を中心に巡ります。行程の最後には「明治から残る老舗 石場旅館」の迷宮のような館内をご主人の案内で見学、弘前城ゆかりの調度品の残る広間で昼食をいただく贅沢なツアーです。(教会により外観のみ見学の場合があります)

- 時: 9:30~12:45 ■定: 5~15名 ■場: 弘前市まちなか情報センター
- 料: 5,200円(オリジナルこぎんバッジ、石場旅館にて昼食付)
- ア: ①8月27日(火) ②9月18日(水)
- 予/問: 旅する弘前(前田)メール: maedaita@gmail.com
- TEL: 080-1680-9387
- 所: 弘前市土手町94-1 ■ア: 弘南バス「中土手町」から徒歩1分



【弘前市】9月15日(日)、9月16日(月祝)

**8:ミイラ殿様といわれた
津軽承祐(つぐとみ)公に出会う旅**

昭和29年「埋葬時そのままの姿で予期せぬミイラ化」で発見された津軽家12代藩主予定であった承祐公。その経緯や承祐公の人物像を紐解きます。普段の長勝寺観光では立ち入れない津軽家御位牌堂の見学、御霊屋一帯での法要にご参加いただける特別企画です。

■時:13:00~16:00 ■定:10~20名 ■所:弘前市西茂森1-23-8
■料:4,400円(スイーツ付) ■場:長勝寺 ■℞:9月13日(金)
■予/問:旅する弘前(前田)メール:maedaita@gmail.com
TEL:080-1680-9387
■ア:弘南バス「茂森町」から徒歩10分



【平川市】期間中いつでも

**9:「津軽一代様」のパワーを集めた、猿賀神社の
美しくも広大な神域をめぐる**

猿賀神社は、岩木山神社と並ぶ津軽藩の祈願所。美しい猿賀公園を含む広大な神域にあった「猿賀十二坊」の霊力は、今に残る貴重な神宮寺に集められ、津軽一代様信仰として津軽びとの間に生きています。

■時:9:00~16:30(約1時間) ■料:1,500円 ■定:1~5名
■場:(一社)平川市観光協会 ■℞:5日前まで
■予/問:(一社)平川市観光協会 TEL:0172-40-2231
■所:平川市猿賀石林94
■ア:弘南鉄道「津軽尾上駅」から徒歩20分



【板柳町】毎週土曜日

10:石田三成ゆかりの神社と時代を超えた大樹に出会う

関ヶ原の戦いで敗れた石田三成の次男はここに隠れ住んだ。石田家ゆかりの神社や屋敷跡を歩き、樹齢400年の大木を目指すミステリーウォークです。

■時:13:30~15:30 ■料:1,500円(記念品、飲み物付き)
■定:2~10名 ■場:JR板柳駅 ■℞:5日前まで
■予/問:板柳町商工会 TEL:0172-73-3254
■所:板柳町福野田実田30-7



【黒石市】期間中いつでも

11:豪商・老舗の扉の奥に ~黒石商人の息遣いに触れる

かつては弘前を凌ぐほどに栄えたと言われる商人の町・黒石。ふだんは閉ざされた豪商の邸宅や老舗の扉を開けていただき、誇り高き黒石商人の暮らしぶりに触れます。

■時:10:00~12:00 ■定:3名~ ■場:松の湯交流館
■料:2,200円,小学生以下1,650円(ちよい食べ付) ■℞:10日前まで
■予/問:NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL:0172-55-6782
■所:黒石市中町33 ■ア:弘南鉄道「黒石駅」から徒歩8分

【黒石市】期間中いつでも

12:洗練された小藩・黒石藩の記憶 ~緑と水の歴史散策

古地図を片手に、清流と緑に囲まれたかつての陣屋や藩祖を祀る神社、武士の道・町人の道を歩き、黒石城下の洗練された風情に思いを馳せます。

■時:10:00~12:00 ■定:3名~ ■場:松の湯交流館
■料:2,200円,小学生以下1,650円(ちよい食べ付)
■℞:10日前まで
■予/問:NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL:0172-55-6782
■所:黒石市中町33 ■ア:弘南鉄道「黒石駅」から徒歩8分

【黒石市】期間中いつでも

**13:通人たちに磨かれた銘菓の宝庫
~古都黒石の食べ歩き**

かつて浜街道の要所に位置し、全国から集まった商家が軒を競った黒石。そんな老舗の通人たちに支えられ、今もなお地域に愛される銘菓を食べ歩きます。

■時:10:00~12:00 ■定:4~8名 ■場:松の湯交流館
■料:3,500円(ガイド代、試食代、保険)
■℞:10日前まで
■予/問:NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL:0172-55-6782
■所:黒石市中町33 ■ア:弘南鉄道「黒石駅」から徒歩8分

【黒石市】9月14日(土)、10月5日(土)

**14:食べて、笑って、癒される
~津軽女衆と温湯客舎湯治ものがたり**

農家も漁師も旦那衆も、多くの湯治客が訪れた温湯温泉独特の客舎文化。今も昔も、人々は癒しを求めて温湯温泉にやってきます。当時をよく知る女将さんが、かつての湯治文化の魅力たっぷりに語ってくれます。農家のおやつ付き。

■時:10:00~11:30 ■料:2,000円 ■定:2~10名 ■場:山形公民館前
■℞:7日前まで ■予/問:黒石観光協会 TEL:0172-52-3488
■所:黒石市温湯派15-1 ■ア:弘南鉄道「黒石駅」からバスにて20分

【平川市】期間中いつでも

**15:盛美園に秘められた、
やさしさあふれる地主と農民たちのものがたり**

ジブリ映画「借りぐらしのアリエッティ」のモデルといわれる不思議な世界・盛美園。そこには不作に苦しむ農民を助けたいという優しい地主の想いが込められていました。盛美園に秘められた地主と農民のものがたりを訪ねて散策します。

■時:9:00~16:30(1時間) ■料:2,000円 ■定:1~5名 ■場:盛美園
■℞:5日前まで ■予/問:(一社)平川市観光協会 TEL:0172-40-2231
■所:平川市猿賀石林1 ■ア:弘南鉄道「津軽尾上駅」から徒歩10分



【大鰐町】期間中毎週土曜日

16:霊湯あふれる八百年の癒しのまちあるき

大鰐温泉郷の足湯&温泉に浸かりながら、情緒漂う町並みを散策できるツアーです。江戸時代には全国の温泉番付において別格の「行司」とされた大鰐温泉。開湯八百年に渡って人々を癒し続けてきた温泉を楽しむ古津軽さんぽです。まち自慢の美味しいお菓子もお楽しみいただけます。

■時:9:30~12:00 ■料:2,000円 ■定:2~10名 ■℞:5日前まで
■場:大鰐町地域交流センター「鰐 come」
■所:大鰐町大鰐川辺11-11
■予/問:大鰐町地域交流センター「鰐 come」TEL:0172-49-1126
■ア:弘南鉄道「大鰐駅」から徒歩2分



【大鰐町】期間中毎週土曜日

**17:浴衣でカランコロン♪
大鰐温泉郷足湯巡りとまちあるき**

かつての花柳街の雰囲気を感じながら、「おおわにスイーツ」を浴衣と下駄で食べ歩き!最後はゆっくりティータイム。(浴衣と下駄のレンタル料無料) 映え写真を撮るにはぴったりの古津軽さんぽです。

■時:9:30~12:00 ■料:2,000円(スイーツ1品込み) ■定:2~8名
■場:大鰐町地域交流センター「鰐 come」 ■℞:5日前まで
■予/問:大鰐町地域交流センター「鰐 come」TEL:0172-49-1126
■所:大鰐町大鰐川辺11-11
■ア:弘南鉄道「大鰐駅」から徒歩2分



【西目屋村】期間中いつでも（毎週水曜日は定休日）

18:白神の風流人

～平尾魯仙が描いた江戸時代の西目屋村をたどる

江戸末期に弘前出身の画人・俳人、平尾魯仙が描いた白神・西目屋村の風景を、現在の風景と比較しながら楽しくご案内。歩いた後は、自慢の「白神そば」をご賞味ください。

- 時:9:30~12:00 ■料:3,850円 ■定:2~10名 ■〆:5日前まで
- 場:道の駅津軽白神・インフォメーションセンター
- 予/問:津軽白神ツアー TEL:0172-85-3315（水曜日定休）
- 所:西目屋村田代神田 219-1
- ア:弘南バス「西目屋村役場前」から徒歩 6分

【西目屋村】9月8日（日）

19:白神巨木トレッキング

樹齢200年を超えるブナの巨木林をトレッキングします。先人たちも見た景色の中でゆったりとした時の流れを感じましょう。（散策場所：ぶな巨木ふれあいの径）

- 時:9:00~14:00 ■料:無料 ■所:西目屋村田代神田 61-1
- 定:20名（応募者多数の場合抽選、結果は郵送で通知します）
- 場:白神山地ビジターセンター ■〆:8月8日(木)~8月25日(日)
- 予/問:白神山地ビジターセンター TEL:0172-85-2810
- ア:弘南バス「西目屋村役場前」から徒歩 6分



【西目屋村】期間中いつでも

20:マタギの知恵を学ぶ

白神森歩き（半日コース）

山の神様を畏敬し、山とともに生きるマタギ。その暮らしぶりはまさに自然との共生でした。世界自然遺産「白神山地」を歩きながら、山の恵みで暮らしたマタギの知恵を学ぶトレッキング。整備された歩道を歩くので、初心者・高齢者の方にもおすすめです。

- 時:①9:00~11:00②10:30~12:30③12:30~14:30（2時間）
- 料:5,000円（お一人様の場合 8,000円） ■定:6名 ■〆:5日前まで
- 場:アクアグリーンビレッジ ANMON ■予/問:白神マタギ舎 HP
- 所:西目屋村田代神田 104-36
- ア:JR「弘前駅」からバスで90分（暗門白神号）



【西目屋村】期間中いつでも

21:マタギの知恵を学ぶ

暗門の滝と森歩き（一日コース）

山の神様を畏敬し、山とともに生きるマタギ。その暮らしぶりはまさに自然との共生でした。世界自然遺産「白神山地」を歩き、山の恵みで暮らしたマタギの知恵を学ぶトレッキングです。世界自然遺産登録エリア内の暗門の滝とブナ林散策道をゆっくり散策。川原での昼食を選べます。

- 時:①9:00~14:00②10:30~15:00(5時間)
- 料:10,000円（お一人様の場合 15,000円） ■定:6名
- 場:アクアグリーンビレッジ ANMON ■〆:5日前まで
- 所:西目屋村田代神田 104-36 ■予/問:白神マタギ舎 HP
- ア:JR「弘前駅」からバスで90分（暗門白神号）



【藤崎町】期間中いつでも

22:りんご畑に浮かぶ町をかける

藤崎サイクリングツアー

町並みも駅も、球場までりんご畑に囲まれています。幸せ度東北一になった藤崎町の、のどかで自然豊かな写真映えスポットをサイクリングでご案内します。

- 時:9:00~16:00(3~3.5時間) ■料:3,000円(お土産付き)
- 定:2名~ ■場:JR藤崎駅 ■〆:5日前まで
- 所:藤崎町藤崎西村井 60-1
- 予/問:ふじさんぽの会 TEL:090-5353-7115



【藤崎町】期間中いつでも

23:藤崎まちあるき「ふじさんぽ」

～世界一のりんご「ふじ」を生んだ町の文化をめぐる

歴史ある神社やお寺、りんご畑やインスタ映えスポット等を巡るまちあるき！町の歴史やのどかな風景にふれることができ、老若男女に楽しんでもらえる仕様になっています。

- 時:9:00~16:00(1.5~2時間) ■料:2,000円(お土産付き)
- 定:2名~ ■場:JR藤崎駅 ■〆:5日前まで
- 所:藤崎町藤崎西村井 60-1
- 予/問:ふじさんぽの会 TEL:090-5353-7115



【弘前市・田舎館村】期間中いつでも

24:『古津軽』田んぼアートポタリングツアー

ポタリングとは目的地を定めず、自転車でのんびりと走ること。岩木山のすそ野に広がる、稲穂で黄金に輝く田んぼを通ります。お米を身体全体で感じるポタリングツアー。ゴールは江戸の町並みが今も残る商人の町黒石こみせ通りです。

- 時:12:30~18:00 ■定:1名~ ■場:弘南鉄道弘前駅
- 〆:6日前まで
- 料:(自転車持込)6,000円(自転車レンタル付き)8,000円
- 予/問:BBB outdoor guides TEL:0172-78-5090
- 所:弘前市表町1



【田舎館村】期間中いつでも

25:悲恋の姫のものがたりと田舎館城下さんぽ

一途に夫を想い続けた悲恋の姫のものがたりや約 2100年前から続くお米の歴史のものがたりなど、気になるものがいっぱい！「ジャンボあられ」プレゼント！

- 時:9:00~16:00(1.5時間) ■料:500円 ■定:1~10名
- 場:田舎館村役場門前 ■〆:7日前まで
- 予/問:田舎館村役場企画観光課 TEL:0172-58-2111
- 所:田舎館村田舎館中辻 123-1
- ア:黒石ICから車で15分、弘前市街から車で20分、弘南鉄道「田舎館駅」から車で5分（駐車場あり）



【田舎館村】期間中いつでも

26:田舎館城歴史悲話

「城下さんぽ」に日本刀見学を追加した特別版。実際に真剣を手に取り、鑑賞の作法を刀匠から学べます。「ジャンボあられ」プレゼント！

- 時:9:00~16:00(2時間) ■料:1,000円 ■定:5~10名
- 場:田舎館村役場門前 ■〆:7日前まで
- 予/問:田舎館村役場企画観光課 TEL:0172-58-2111
- 所:田舎館村田舎館中辻 123-1
- ア:黒石ICから車で15分、弘前市街から車で20分、弘南鉄道「田舎館駅」から車で5分（駐車場あり）



【鶴田町】9月3日(火)、9月17日(火)、9月27日(金)、10月4日(金)

27:豊かさをもたらした

江戸時代新田開発の裏側の歴史と水路を辿る

津軽藩初代津軽為信さまがアシガヤが生い茂る津軽平野に新田開発をし、4万石から30万石までになった苦難の水路づくりとその足跡を辿ります。

- 時:9:30~11:30 ■料:1,500円 ■定:4~10名 ■〆:7日前まで
- 場:歴史文化伝承館 ■所:鶴田町廻堰下桂 6-3
- 予/問:鶴田まちおこし応援団 TEL:090-5834-4020
- ア:JR「陸奥鶴田駅」から車で10分





【鶴田町】10月1日(火)

28:「こんな所に里山が?!」ガイドと一緒に秋探し

秋の木の実や草花等で季節を感じながら、収穫間近なりんごの森を散歩しましょう。

- 時:9:30~11:30 ■料:1,500円 ■定:4~10名 ■〆:7日前まで
- 場:鶴の里ふるさと館前の第2駐車場(やすらぎの駐車帯)
- 予/問:鶴田まちおこし応援団 TEL:090-5834-4020
- 所:鶴田町廻堰大沢地内 ■ア:JR「陸奥鶴田駅」から車で10分



【大鰐町】9月23日(月・祝)

29:鰐comeオープン20周年記念**「古津軽×ライスボール」特別企画
ライスがガイド?!『大鰐古津軽さんぽ』**

大鰐町地域交流センター鰐 comeオープン20周年記念として、古津軽PR大使のライスボールがガイドとなって町の歴史や文化にふれる古津軽さんぽです。古津軽さんぽの後は鰐 comeでライスボールのミニライブをお楽しみいただけます。お弁当と鰐 come入浴券がセットになった古津軽ウィーク2024限定の特別企画です。

- 時:①古津軽さんぽ 10:00~ ②ミニライブ 13:00~
- 料:5,000円 ■定:100名 ■場:大鰐町地域交流センター鰐 come
- 問:大鰐町地域交流センター鰐 come TEL:0172-49-1126(内線22)
- 所:大鰐町大鰐川辺11-11 ■ア:弘南鉄道「大鰐駅」から徒歩2分
- 予:ライスボールHPから



【黒石市】期間中いつでも

**30:歴史ある湯治場の飯塚旅館で、
絶品朝ごはんを女将の昔語りを味わう**

温湯温泉の湯治旅館に泊まって、評判の絶品朝ごはんを。往時の賑わいをありありと伝える女将の昔語りにも惹き込まれます。

- 料:12,100円~+入湯税150円 ■場:飯塚旅館
- 予/問:飯塚旅館 TEL:0172-54-8308 ■所:黒石市温湯鶴泉60
- ア:弘南鉄道「黒石駅」からバスで20分

【西目屋村】期間中いつでも

**31:発祥の地でござんに包まれて眠る
~グリーンパークもりのいずみ「ござんルーム」**

西目屋村は、白神山地に抱かれた「西ござん」発祥の地。ござんの「モドコ」パターンの壁紙とござんグッズに埋め尽くされたお部屋で至福の一夜をお楽しみください。

- 料:11,000円(税込)+入湯税150円(2名1R、1泊2食付)
- 場:グリーンパークもりのいずみ ■〆:3日前まで
- 予/問:グリーンパークもりのいずみ TEL:0172-85-3113
- 所:西目屋村村市稲葉213-1 ■ア:JR「弘前駅」から車で40分



【大鰐町】期間中いつでも

32:界津軽 ゆったりとソロ温泉 古津軽に出会う「おひとり温泉休息プラン」津軽の晩酌セットとほたてを使用した「貝焼き味噌」などの朝食を楽しめます。「津軽ござん刺し刺し放題」貸出キット(別料金)もご用意。
※ご夕食は付いておりません。

- 料:25,450円~(税サ込) ■定:1日1組1名 ■場:界津軽 ■予:1日前まで ■所:大鰐町大鰐上牡丹森36-1
- ア:弘南鉄道「大鰐駅」からタクシーで5分
- ※「津軽ござん刺し刺し放題」貸出キット:1セット 1,500円



【弘前市/平川市】期間中いつでも

33:古津軽の鬼コタクシー

古津軽の鳥居の鬼コを、おべさま(物知り)ドライバーと巡り、「古津軽」を再発見するタクシープランです。

- 時/料:【ルート①】2時間12,800円/1台
【ルート②】3時間19,200円/1台
- 定:1日2グループまで、1グループあたり1~4名 ■場:弘前市内発着
- 〆:3日前まで ■予/問:北星交通(株)観光部 TEL:0172-88-7757

【弘前市・平川市】9月21日(土)

34:秋の古津軽 弘前藩サラリーマン物語と大石武学流庭園 ~津軽の地酒とともに~

古津軽ウィークのイベントを一度に複数体験する贅沢なツアー!弘前藩の武士の暮らしを感じる古津軽さんぽ「武士はつらいよ!弘前藩サラリーマン物語」では、弘前市の仲町武家屋敷をご案内。その後、平川市の大石武学流庭園「盛美園」に移動し、実際に庭園を前に大石武学流について、弘前文化財保存技術協会の今井二三夫氏が講演を行います。講演後は、庭園を鑑賞しながら、津軽の酒っこをひっかけます。古津軽ウィークでしか体験できない超スペシャルなバスツアーです。

- 料:(青森発着)13,000円(弘前発着)11,000円(税込み) ■定:25名 ■場:JR青森駅、新青森駅、弘前駅城東口
- 予/問:また旅くらぶ TEL:017-752-6705 ■〆:9月13日(金)
- 時:12:00青森駅→12:20新青森駅→13:10弘前駅城東口(バス乗車場所は選択できます)
→13:30~15:30「武士はつらいよ!弘前藩サラリーマン物語」
→16:00~19:00「古津軽ナイト 盛美園で大石武学流庭園を学ぶ」
→19:20弘前駅城東口→20:10新青森駅→20:30青森駅(バス下車場所は選択できます)



【弘前市】9月14日(土)

36:津軽の怪し話

お寺で妖怪を語る!あなたの身近に潜む「津軽の妖怪」について、久渡寺で学びます。津軽にいたカッパ?人魚?人々の暮らしのすぐそばに、今も潜んでいるかもしれない妖怪たちについて、県立郷土館の小山隆秀氏からお話を聞きます。講座の後は「弘前乃怪」による怪談話を披露!江戸時代から変わらない型で作る「下川原焼」の妖怪シリーズ展示も行います。江戸時代から生きる津軽の妖怪たちは今でもこっそりとあなたの近くで暮らしているかも、、、?

■時:14:00~16:00 ■料:無料 ■定:30名 ■場:久渡寺 ■予/問:中津地域県民局地域連携部 TEL:0172-32-2407 ■所:弘前市坂元山元1 ■〆:3日前まで



【弘前市】期間中いつでも

38:佐藤陽子こぎん展示館で**世界に誇れるこぎん刺しに触れる**

佐藤陽子さんは津軽こぎん刺しの第一人者。佐藤さんの元には世界中からファンが訪れます。そんな佐藤陽子さんから、こぎん刺しの歴史を覚えてもらい、古作こぎんに袖を通すことができます。

■時:9:30~16:00(1~2時間) ■料:(見学)500円、(体験)500円~
■場:佐藤陽子こぎん展示館 ■予/問:TEL:090-1491-4912
■所:弘前市真土東川199-1 ■〆:前日まで
■ア:東北自動車道大鰐弘前インターから岩木方面へ車で 25分

【弘前市】開館日はInstagramにてお知らせ

39:ゆめみるこぎん館で古作こぎんに想いを馳せる

ゆめみるこぎん館では、明治期ごろの古作こぎんから、現代のカラフルなこぎんまで、たくさんのおぎん刺しを見ることができます。

■時:10:00~17:00(0.5~2時間) ■場:ゆめみるこぎん館
■料:(見学)1,000円(体験)1,500円(見学と体験)2,000円 ■〆:当日
■予/問:TEL:090-5194-1278/メール:maikoishita@gmail.com
■所:弘前市高屋本宮 453-1
■ア:弘南バス「岩木庁舎前」から徒歩 5分



【弘前市】期間中の水曜日と金曜日

40:「弘前こぎん研究所」**津軽こぎん刺しコースター製作体験**

前川国男建築の研究所で、こぎん刺しの技法を学びコースターを作ります。様々な名前のついた模様の中から今回は「猫の足」に挑戦します。

■時:9:00~16:30(1.5時間) ■料:3,000円 ■定:2~5名(10歳~)
■場:弘前こぎん研究所 ■所:弘前市在府町61 ■〆:6日前まで
■ア:弘前市立観光館から徒歩 5分
■問:弘前こぎん研究所 TEL:0172-32-0595



【弘前市】期間中いつでも

41:お岩木さまの恵みに浸る**「古津軽湯めぐり手形キャンペーン」**

岩木山周辺の協賛温泉 3か所に入浴できます。岩木山観光物産案内所でご購入された方を対象に、ノベルティをプレゼント。

■時:9:00~16:00 ■料:1,000円 ■場:岩木山観光物産案内所
■問:岩木山観光協会 TEL:0172-83-3000
■所:弘前市百沢裾野124 ■ア:JR「弘前駅」から車で 35分

【弘前市】9月15日(日)、9月22日(日)

42:弘前シードルダイニング

日本一のりんご生産量を誇る弘前市において、りんご畑内で「地シードル×津軽あかつきの会」の組み合わせでシードルと津軽ならではの食のマリアージュを提供します。

■時:13:00~15:00 ■料:10,000円 ■定:10~16名
■〆:2日前まで ■場:弘前市りんご公園
■所:弘前市清水富田寺沢 125
■問:弘前市りんご公園 TEL:0172-36-7439
■ア:弘南バス「常盤坂入口」下車徒歩 7分



【藤崎町】9月7日(土)、9月8日(日)

43:りんご農家のおいしい休日 秋ver.**~りんご農家ならではの美食を堪能**

りんご畑サイクリングから農作業体験、生絞りジュース、絶品ホルモン焼きまで、世界一のりんご品種「ふじ」誕生の藤崎町で、りんご農家の一日を体験する極上プログラム。

■時:9:30~14:00(9:20集合) ■所:藤崎町藤崎西村井 60-1
■料:7,000円 ■定:2~8名 ■場:JR藤崎駅
■予/問:ふじさんぼの会 TEL:090-5353-7115 ■〆:7日前まで



【板柳町】期間中いつでも

44:りんご王国青森を支えるりんごの箱打ち体験

りんご箱の製作技法を生かし用途に応じてインテリア用の収納箱を作ることができます。

■時:①10:00~②14:00~(1.5時間) ■料:2,500円
■定:4~10名(12歳~80歳) ■〆:5日前まで
■場:(株)うばさわ第2工場・倉庫
■所:板柳町横沢宮元 13-12 ■ア:JR「林崎駅」から徒歩 20分
■問:キープレイス(株) TEL:0172-72-1321



【板柳町】期間中いつでも

45:絞って、染めて、編んで、焼いて。**津軽のりんご創作工房体験**

りんごの葉や枝、幹の皮、りんごジュースの搾りかすなど、余すところなく使う創作工房。専門工芸家の指導による創作体験の一部を特別価格でご提供。「古津軽ウィークのお知らせを見た」とお伝えください。

■時:9:00~16:00(1~2時間) ■料:500円~ ■場:ふるさとセンター
■予/問:ふるさとセンター総合案内所 TEL:0172-72-1500
■所:板柳町福野田本泉 34-6 ■ア:JR「板柳駅」より徒歩 15分
■〆:体験項目によって異なります。



【黒石市】期間中いつでも（火曜日定休）

46:世界に一つだけのねぶた灯ろう作り体験

夏に開催される黒石ねぶたまつりで実際に運行されたねぶた絵を再利用して、世界に一つだけの灯ろう作りに挑戦！

■時:①11:00 ②12:00 ③13:00 ④14:00 ⑤15:00(2時間)
 ■料:3,960~7,920円 ■場:IRODORI ■ア:前日まで
 ■問:TEL:0172-55-6188 ■所:黒石市中町38
 ■ア:弘南鉄道「黒石駅」から徒歩 10分

【黒石市】期間中いつでも

47:古津軽料理ルネサンス**～地元スーパーの食材を買って作って味わう料理教室**

黒石在住20年超のマレーシア人主婦から、外の目だからこそわかる魅力的な郷土料理を学びます。ならでは食材のならではの料理ですが、ベジタリアンやビーガン対応も可能。

■時:①10:30~13:30②16:00~19:00 ■定:2~5名
 ■料:6,600円(食材、料理教室代) ■場:民泊北山家 ■ア:14日前まで
 ■予/問:TEL:0172-53-9031 ■所:黒石市ちとせ2-76
 ■ア:弘南鉄道「黒石駅」から車で10分

【黒石市】期間中いつでも

48:色美しく多彩な表情が魅力の**「津軽系こけし」をオリジナルで制作しよう！**

黒石市温湯温泉伝統の「津軽系こけし」は、工芸の美と素朴な色彩、多彩な表情が魅力。こけし工人による直接指導で、自分だけのオリジナルこけしを絵つけします。

■時:9:00~17:00(最終受付16:30)(1時間) ■料:1,200~3,500円
 ■場:津軽こけし館 ■予:不要 ■問:TEL0172-55-8181
 ■所:黒石市袋富山72-1
 ■ア:弘南鉄道「黒石駅」から弘南バスで25分

【弘前市】期間中いつでも

49:夢の世界行き？**～幻想広がる「りんごねぶた列車」運行**

手作りの「りんごねぶた」を車内に200個も飾った「りんごねぶた列車」。土・日・祝日の夜だけ、車内灯を消してねぶたの明かりだけで運行します。電車内の運転席付近にオニーを設置しています。

■時:約34分(大鰐駅~中央弘前駅間) ■料:通常運賃 ■予:不要
 ■場:弘南鉄道大鰐線
 ■問:弘南鉄道株式会社業務部営業課 TEL:0172-44-3136
 ※当日の運行時刻については中央弘前駅(TEL:0172-32-6449)

【平川市】期間中いつでも

50:津軽びとの思いを乗せた弘南鉄道**～車両基地見学とラッセル車操作体験**

昭和の初めから津軽平野を走り続けてきた弘南鉄道。津軽びとの思いを乗せた全国でも貴重な修繕基地を見学し、ラッセル車などレトロ車両の操作体験もできます。

■時:9:30~14:30(1時間) ■所:平川市本町北柳田23-5
 ■料:施設見学及び車両見学(外見のみ) 大人4000円,小学生2000円,
 3歳以上小学生未満500円
 施設見学及びラッセル車操作体験 大人6000円,小学生3000円,
 3歳以上小学生未満500円
 ■定:1名~※焼き嵌めガス点火作業及び車輪旋盤動作業に関しては10名以上の団体(事前予約が必要です) ■場:平賀駅窓口前
 ■問:弘南鉄道株式会社業務部営業課 TEL:0172-44-3136

【大鰐町】期間中いつでも

51:りんご畑を見ながら**電車でのんびり温泉でさっぱり**

弘南鉄道大鰐線往復乗車券&鰐 come入浴券&お買物券の切符「さっパス」を購入し鰐 come受付に提示で応募！

■料:1,000円 ■場:弘南鉄道大鰐線、弘前中央駅
 ■問:大鰐町地域交流センター「鰐 come」TEL:0172-49-1126
 (大鰐線運行ダイヤについては弘南鉄道 TEL:0172-32-6449)
 ■所:大鰐町大鰐川辺11-11
 ■ア:鰐 comeは弘南鉄道「大鰐駅」から徒歩2分

【西目屋村】期間中いつでも（水曜日定休）

52:白神の「シシ革」(熊の革)キーホルダー製作体験

熊の革は近年売り先がなくなりましたが、実は肌触りがよく加工にも適したスグレモノ。簡単な作業で、山の神様からの授かりもの・熊革のキーホルダーをつくりまします。

■時:9:30~12:00(15~30分) ■料:1,100円 ■定:2~10名
 ■場:道の駅津軽白神インフォメーションセンター ■ア:5日前まで
 ■予/問:津軽白神ツアー TEL:0172-85-3315
 ■所:西目屋村田代神田219-1
 ■ア:弘南バス「西目屋村役場前」から徒歩6分

【田舎館村】10月6日(日)

53:「刀の庵」見学会

日本刀の歴史や制作工程の説明を聞き、真剣を実際に手に取って鑑賞。鍛錬所の見学もできます。

■時:①11:00~12:00②14:00~15:00 ■料:1,000円
 ■定:1~15名 ■場:刀の庵 ■ア:2日前まで
 ■予/問:田舎館村役場企画観光課 TEL:0172-58-2111
 ■所:田舎館村田舎館中辻138-2
 ■ア:弘南バス「田舎館」から徒歩1分、
 田舎館村役場から徒歩3分(役場駐車場利用可)

【弘前市】9月28日(土) ①10:00~12:00 ②13:30~15:30 ※同内容を2回実施します。

54:津軽の風物詩 カランカランアイス体験

弘前公園や宵宮、運動会など、津軽の行楽地や夏祭りなどの様々な場面で出会う青い屋台のカランカランアイス。誰もが一度はやってみたかった売り子さんを体験してみませんか。藤田アイス店の社長さんに歴史のほか、「味は何種類あるの?」「アイスが溶けない屋台の仕組みは?」などを聞いてみよう。屋台を少し曳いてみたり、自分で盛りつけたアイスを食べながら、カランカランアイスの文化を一緒に楽しみませんか。

■時:①10:00~12:00②13:30~15:30 ■料:1,500円 ■定:5~10名 ■場:弘前市まちなか情報センター ■ア:3日前まで
 ■予/問:(公社)弘前観光コンベンション協会 TEL:0172-35-3131 ■所:弘前市土手町94-1 ■ア:弘南バス「中土手町」から徒歩1分



【田舎館村】9月16日(月・祝)

55:「弥生田」で稲刈り体験

弥生時代の水田跡を復元した小さな田んぼで、稲刈りと棒掛け体験。
名物のおはぎでほっこり休憩タイムもあります。

■時:9:00~11:00 ■料:500円 ■定:~10名 ■場:遊稲の館

■℞:3日前まで ■所:田舎館村垂柳長田 47

■予/問:遊稲の館(「田園」未来を築く会) TEL:0172-58-4689

■ア:弘南鉄道「田んぼアート駅」から徒歩 8分

【鶴田町】9月14日(土)/23日(月・祝)、10月6日(日)/10日(木)

56:天明の大飢饉で神に祈りを捧げた穀物アート「弥生画」を体験しよう

大飢饉の際にかき集めた穀物を板に貼り、奉納し、村人を救った弥生画をミニサイズで作ろう。

■時:10:00~12:00 ■料:2,000円 ■定:4~10名 ■℞:7日前まで

■場:鶴田八幡宮(9/14・9/23)

OG-CHANCE(10/6・10/10)

■予/問:鶴田まちおこし応援団 TEL:090-5834-4020

■所:鶴田町鶴田生松 53(鶴田八幡宮)

鶴田町鶴田沖津(OG-CHANCE)

■ア:JR「陸奥鶴田駅」から徒歩 10分(鶴田八幡宮)

JR「陸奥鶴田駅」から徒歩 20分(OG-CHANCE)



【弘前市】期間中の木~日曜日

57:古津軽伝承料理 津軽あかつきの会

雪に閉ざされる厳しい津軽の冬を生き抜くため発達した発酵・保存食文化。その食文化は世代を超えて伝承され続けています。昔ながらの季節のお料理を、津軽の元気なかつちたちの解説付きで味わいます。

■時:12:00(お食事開始) ■料:1,500円 ■定:4名~ ■℞:4日前まで

■場:津軽あかつきの会

■予/問:津軽あかつきの会 TEL:090-7665-8468

■所:弘前市石川家岸 44-13 ■ア:弘南鉄道「石川駅」から徒歩 5分

【弘前市】期間中いつでも(毎週火曜と第1第3月曜日定休)

58:弘前藩の心に触れる、古民家カフェ「山の子」けの汁御膳

4代藩主を祀る高照神社と弘前藩歴史館の隣、高岡の森古民家カフェ「山の子」。発酵食品、地元食材と無添加にこだわった山の子特製ランチ。郷土料理のけの汁とともに。

■時:11:00~17:00 ■料:1,400円 ■場:高岡の森古民家カフェ山の子

■予/問:高岡の森古民家カフェ山の子 TEL:0172-26-8785

■所:弘前市高岡獅子沢 2-2 ■ア:弘前駅から車で 30分

【弘前市】期間中いつでも(日・祝・第1第3月曜日定休)

59:one.natural 現代風発酵ランチ「糍箱ごはん」

発酵調味料を使用した身体に優しく心が整う「糍箱ごはん」。古津軽ウィーク期間中は、特別に 100円割引します。ご予約の際とお会計時に、「古津軽ウィーク」とお伝えください。

■時:11:30~13:30 ■料:1,650円

■予/問:one.natural Instagram DM

TEL:0172-36-2668(営業時間のみ)

■所:弘前市春日町 36-12 プレシヤガーデン D

■ア:弘南バス「文化センター前」から徒歩 10分



【弘前市】期間中いつでも

60:古津軽ランチ

「イカメンチ」など、どこかほっとする、津軽で受け継がれてきた家庭の味を一皿に。

■時:9:30~16:30(L.O.16:00)※ランチは11:00~14:30

■料:1,320円 ■場:クラフト&和カフェ匠館

■予/問:クラフト&和カフェ匠館 TEL:0172-36-6505

■所:弘前市上白銀町 8-1 ■ア:弘南バス「市役所前」から徒歩 3分

【黒石市】期間中いつでも

61:津軽百年料亭「富士見館」で味わう特別なランチ

創業明治28年。「百年料亭ネットワーク」会員。黒石の名士が代々通った料亭で、美しい紅葉の中庭を眺めながら、その日採れた地元食材をふんだんに使った絶品料理を味わいます。

■時:11:00~13:30 ■料:昼2,000円~ ■場:料亭富士見館

■℞:2日前まで ■予/問:料亭富士見館 TEL:0172-52-8851

■所:黒石市袋井 2-63 ■ア:弘南鉄道「黒石駅」から徒歩 10分

【弘前市/黒石市/大鰐町】期間中いつでも(各店舗定休日等あり)

62:津軽百年食堂

三世代、約100年(以上)続く大衆食堂「津軽百年食堂」で、地元へ愛される食をお楽しみください。

【三忠食堂】■時:11:00~19:00 ■所:弘前市和徳町 164

【すごう食堂】■時:10:00~19:00 ■所:黒石市一番町 20

【いこい食堂】■時:11:00~17:00 ■所:大鰐町蔵館村岡 46

【日景食堂】■時:11:30~19:00 ■所:大鰐町大鰐大鰐 55-2

【山崎食堂】■時:11:00~15:00 ■所:大鰐町大鰐前田 34-21

【田舎館村】期間中いつでも

64:弥生の里で土器カレー(古代米ブレンド)

土器をモチーフにした器を使ったカレー。ウィーク期間中は「玄米いちごせんべい」をサービス!!

■時:11:00~16:00(L.O.15:30) ■料:800円 ■定:1日30食限定 ■場:道の駅いなかだて「レストランジャイゴ」

■問:田舎館村役場企画観光課 TEL:0172-58-2111

■所:田舎館村高樋八幡 10 ■ア:黒石ICから車で約10分





【弘前市/黒石市】期間中いつでも（各店舗定休日等あり）

65:古津軽「地酒のひやおろし」

水や米が豊かな津軽地方には数多くの造り酒屋があります。ひやおろしとはそんな造り酒屋が春に一度だけ火入れを行って、夏の間は熟成させて出荷する、まさに秋のお酒です。購入で応募！

【三浦酒造】 ■時:8:30~17:00(土日祝定休) ■所:弘前市石渡 5-1-1

【中村亀吉酒造】 ■時:8:30~17:00(土日祝定休) ■所:黒石市中町 12

【鳴海醸造店】 ■時:(平日)8:00~17:00(土日)10:00~15:00

■所:黒石市中町 1-1

【弘前市/黒石市/大鰐町】期間中いつでも（各店舗定休日等あり）

66:古津軽「餅めぐり」

津軽の信仰、暮らしに欠かせないお餅。地元で愛されたお餅屋さんをめぐってみませんか？

【甘栄堂】 ■時:9:00~18:00 ■所:弘前市代官町 41

【戸田うちわ餅店】 ■時:9:00~18:00 ■所:弘前市銅屋町 21

【福田の餅屋】 ■時:9:00~16:00 ■所:弘前市稔町 19-8

【もち処一久】 ■時:9:00~18:00 ■所:弘前市浜の町西 2-3-26

【寺山餅店】 ■時:8:00~19:00 ■所:黒石市中町 36-1

【やぎはし餅店】 ■時:9:00~16:00 ■所:大鰐町大鰐大鰐 99-3



【弘前市/黒石市/大鰐町/藤崎町】期間中いつでも（定休日等あり）

67:古津軽「ならではみやげ」セレクション

それぞれに深い古津軽のものがたりをまとった、貴重な「ならではみやげ」セレクションをお買い求めください。

【こけしのあたまんじゅう】

津軽系こけしをモチーフにしたかわいらしい黄身餡のお饅頭。

■場:おかしのおくら ■料:194円~ ■時:9:00~19:00

■所:黒石市大町 2-53

【大鰐温泉もやし】

大鰐温泉の温泉水と温泉熱のみを利用して育てた秘伝のもやし。独特の芳香とシャキシャキした歯触りが人気の青森自慢の味です。

■場:鰐come ■料:300円 ■時:8:00~16:00

■所:大鰐町大鰐川辺 11-11

【青森りんごスライスジャム】

まるで煮りんご!? スライスされたりんごの歯ごたえも楽しめる、レトロなラベルが人気の手作りジャム。

■場:ふじさき食彩テラス ■料:780円 ■時:9:00~18:00

■所:藤崎町榊和田 65-8

【RINGO FUJI YOKAN】

こぎん刺し模様のパッケージが可愛い、りんご「ふじ」の果汁を贅沢に使用したフルーティな味わいの羊羹。

■場:ふじさき食彩テラス ■料:350円 ■時:9:00~18:00

■所:藤崎町榊和田 65-8

【大人のドライりんご】

創業120年のりんご農家がまじめに作ったドライりんご（干しりんご）。実はお酒にあう（特にハイボール）週末デザート♪なんです。ウイスキー、バーボン、ブランデーは相性ばっちり！

■場:みらいファーム・ラボ ■料:750円 ■時:9:00~16:00

■所:弘前市小栗山小松ヶ沢 166-1

【藤崎町】期間中いつでも（定休日等あり）

68:古津軽さんぽ「買い食い」セレクション

古津軽さんぽの合間のおやつにぴったりな、ほっこりする甘味のセレクションです。

【トキワ卵のぷりん】

藤崎町の特産品を使ったオリジナルグルメを競うふじワングランプリの初代グランプリ商品。殻の赤いトキワたまごを使った卵の味が濃厚なプリン。

■場:きくち覚誠堂 ■料:350円 ■時:8:00~18:30

■所:藤崎町藤崎村岡 51

【大の里】

大正~昭和初期に活躍した藤崎町出身の元大関「大ノ里」の四股名を冠した、オリジナルの桃山。

■場:アントルメ佐藤菓子店 ■料:200円 ■時:9:00~19:00

■所:藤崎町藤崎村岡 27

【たまご最中】

見た目が地元の名産「トキワのたまご」にそっくりの最中。白身は白餡、黄身の部分は金柑が入っており、爽やかな香りと酸味のある上品な最中です。

■場:イシザワ菓子舗 ■料:160円 ■時:7:30~18:30

■所:藤崎町常盤一西田 14-23

※すべてふじさき食彩テラスでも販売しています。

【ふじさき食彩テラス】 ■時:9:00~18:00 ■所:藤崎町榊和田 65-8



【弘前市】期間中いつでも

69:匠の技術と心が紡ぐ津軽の手仕事

“暮らしの中から生まれた芸術『津軽塗』”パネル展示と販売

県の伝統的工芸品『津軽塗』の代表的な4技法「唐塗」「七々子塗」「紋紗塗」「錦塗」についてパネル展示で詳しく紹介します。

さらに商品を販売する特設コーナーを設け、津軽塗をより身近に感じていただけます。

■時:9:00~21:00 ■料:無料

■場:弘前市まちなか情報センター

■問:TEL:0172-31-5160

■所:弘前市土手町 94-1

■ア:弘南バス「中土手町」バス停から徒歩 1分



古津軽の展示・見学



【弘前市】期間中いつでも

70:鬼コの神社のパネル展

中南津軽地域の9体と、津軽広域の6体の個性豊かな鬼コたちを紹介するパネル展です。あなたの推し「鬼コ」みつけてみませんか。

■時:9:00~18:00 ■料:無料 ■場:弘前市立観光館
■問:TEL:0172-37-5501 ■所:弘前市下白銀町2-1
■ア:弘南バス「市役所前」から徒歩1分

【黒石市】期間中いつでも

71:津軽こけし館でこけし展示室を見学

約4000本もの伝統こけしと日本一のジャンボこけしを展示しているのはここだけ。お気に入りのこけしを見つけてみてください。

■時:9:00~17:00(最終受付16:30) ■場:津軽こけし館
■料:320円、高校生270円、小中学生160円
■問:津軽こけし館 TEL:0172-55-8181 ■所:黒石市袋富山72-1
■ア:弘南鉄道「黒石駅」から弘南バスで25分



古津軽のSNS投稿/その他



【黒石市】期間中いつでも

72:小さなまちかど博物館の古津軽をパチリ

黒石市の「古津軽」が感じられる写真をSNSに #古津軽で投稿、投稿画面を松の湯交流館に提示で応募可能に!

■時:9:30~18:00 ■場:松の湯交流館 ■問:TEL:0172-55-6782
■所:黒石大字中町33 ■ア:弘南鉄道「黒石駅」から徒歩8分

【黒石市】期間中いつでも

73:温湯温泉郷でパチリ

黒石温泉郷温湯温泉の「古津軽」が感じられる写真をSNSに「#古津軽」で投稿、投稿画面を津軽こけし館に提示で応募可能に!

■時:9:00~17:00 ■場:津軽こけし館 ■問:TEL:0172-54-8181
■所:黒石市大字袋字富山72-1
■ア:弘南鉄道「黒石駅」から弘南バスで25分

【大鰐町】期間中いつでも

74:修験の聖地「阿闍羅山」の麓の大鰐町でパチリ

大鰐町内で撮影した「古津軽」が感じられる写真をSNSに「#古津軽」、「#大鰐町」で投稿し、投稿画面を鰐 come受付もしくは大鰐町役場企画観光課に提示で応募!

■時:9:00~17:00 ■場:大鰐町地域交流センター「鰐 come」
■問:TEL:0172-49-1126 ■所:大鰐町大鰐川辺11-11
■ア:弘南鉄道「大鰐駅」から徒歩2分

【弘前市】期間中の平日

75:鬼コめぐりに挑戦!

古津軽ホームページにある鬼コめぐり絵をぬって、中南地域県民局地域連携部までお持ちください。

■時:9:00~17:00 ■場:中南地域県民局地域連携部
■問:中南地域県民局地域連携部 TEL:0172-32-2407
■所:弘前市蔵主町4
■ア:弘南バス「文化センター前」から徒歩3分

■時:(営業)時間(所要時間) ■料:料金(一人当たり) ■〆:予約申し込み締切日 ■定:定員・募集人数
■場:(集合)場所 ■予:予約先 ■問:問い合わせ先 ■所:住所
■ア:アクセス ※各イベント欄の二次元コードからオンラインで参加申し込みができます。
※チラシに記載の情報は変更となる場合があります。 ※チラシのイベント名とオンライン申込画面のイベント名が異なる場合があります。

協賛各社ご紹介「私たちは古津軽ウィーク2024を応援しています!」(順不同)



【株式会社 松屋】

松屋は創業150年を超え、銀座に本店を構える唯一の百貨店。数々のデザイナーとの取り組みの中で培ったデザイナーカを活かし、独自性を追及しています。



【ラグノオ】

明治17年創業。先代から受け継いだ製品を時代のニーズに合わせて、大切に育ててきました。ラグノオ自慢の技術と製品力。皆様の笑顔が私たちの活力です。



【JA津軽みらい】

耕そう、大地と地域のみらい。JA津軽みらいは、農業と地域から必要とされる「みらい」へ進むJAを目指します。



【ももさわ菓子舗】

明治45年に創業し、旧平賀町時代を経て長年親しまれてまいりました。新鮮な食材を厳選し、真心を込めてお菓子作りや接客を心がけております。



【道の駅津軽白神】

「ブナ」を意味するピーチと名が付いた県内28番目の道の駅。季節に応じた地元の食材を豊富に取り揃えており、直売所ならではの求めやすい価格で提供しております。



【青森リンゴ加工株式会社】

昭和16年創業の青森県内搾汁メーカーの老舗です。心温まる懐かしい味、青森の味をお届けいたします。りんごジュース・ジャムなどの製品を心を込めて製造しています。



【大鰐町地域交流センター「鰐come」】

日帰り温泉をはじめ、郷土のお土産コーナーや大鰐温泉もやしなどの地元の特産品を使ったお料理が味わえるお食事処もございます。のんびりとくつろげるゆとりの施設です。



【水餃子とお茶の店 回-kai-】

鶴田町で地元のブランド豚、つがる豚を使用している手包み水餃子と滋賀県産朝宮のお茶をメイン商品として販売しています。

スマホで応募



古津軽ウィーク2024

アンケートに答えて景品を当てよう

3つのランクで選べる 景品はコチラ!!

各イベントで応募できる景品の種類が異なります。
欲しい景品のランクからイベントを選ぶもよし!
参加したいイベントに申し込んでリンクする景品を選ぶもよし!

GOLD賞



古津軽ウィーク
2024限定!



ペア
※画像は実際のものとは異なります。
ファミリー
ルビンのこけし岩木山カラー
ペア/ファミリー
(各1名)



鬼コピンバッジ
2個セット
(20名)



古津軽みやげ
詰め合わせ
(5名)

SILVER賞



※画像はイメージです
平川サガリ 1kg
(30名)



ラグノオ詰め合わせ
(5名)



※画像は実際のものとは異なります。
豊盃鬼コラベル
(一合瓶)
(30名)



佐藤製菓
プチイモ当て
(20名)



青森県産米 5kg
(5名)

BRONZE賞



ルビンのこけし
マスキングテープ
(20名)



ポストカード
(鬼コ・こけしどちらか1枚)
(50名)



古津軽缶バッジ
(13名)

※ゴールド賞はすべての景品に応募できます。
※シルバー賞はシルバー、ブロンズの景品に応募できます。
※ブロンズ賞はブロンズの景品にのみ応募できます。

※当選結果は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
※景品の種類やデザインが変わる場合があります。
※古津軽みやげ詰め合わせ：古代米クッキー、食べるラー油、クマカレー
ARK小物入れ・リングノート等、鰐come入浴券(1枚)

計200名様に当たる!

応募方法 イベントに参加してオニーをゲット!
オニー裏面の二次元コードを読み込んでアンケートにお答えいただくだけ!

① イベントに参加



② オニーをゲット!
裏面の二次元コードを読み取る



③ アンケートに
答えて応募完了!



オニーとは?
イベントに参加してもらえる応募券です。
全17種類! イベントによってもらえるオニーが異なります。
オニーの種類とイベントは特設サイトに掲載しています。
コンプリート用の台紙も特設サイトからダウンロード出来ます。
※コンプリート用台紙の紙での配付はございません。

「古津軽ウィーク2024」
特設サイトはこちら! →
最新・詳細情報はサイトをチェック!



主催：青森県中南地域県民局/弘前市/黒石市/平川市/西目屋村/藤崎町/大鰐町/田舎館村/板柳町/鶴田町

協賛：青森リンゴ加工株式会社/株式会社松屋/水餃子とお茶の店 回-kai-/道の駅津軽白神/ももさわ菓子舗/ラグノオ/鰐come/JA津軽みらい(順不同)

お問い合わせ先：青森県中南地域県民局地域連携部地域支援チーム TEL.0172-32-2407

